

美の里づくり審査会特別賞

ろくごうしんこうかい
麓郷振興会（北海道富良野市）

朝望大麓 夕眺芦別 是桃源郷

（東の大麓山、西の芦別岳を眺望する麓郷は、まさに理想の桃源郷である）

テレビドラマ「北の国から」で有名になった富良野麓郷地区の 10 の町内会が集まって「麓郷振興会」という組織を形成しています。麓郷地区は、大正 11 年に東京大学演習林を開拓してから 80 数年の歴史が

あります。大正 11 年に第 28 部落を発足し、昭和 16 年には部落会と改称しました。そして昭和 22 年に町内会をまとめる組織として「麓郷振興会」が結成されました。



雄大な景色が広がる丘陵地帯・麓郷

荒地を一畝ずつ開拓し、小学校や神社を建造して今日の日を迎えています。人から馬、馬からトラクターと畑を耕す道具は大きく変わりましたが、太陽と大地の恵みを受ける農村地帯です。まわりは、十勝岳連峰の南側の丘陵地帯に田園風景が広がり、住む者にとっても心奪われる美しさです。

麓郷街道の桜並木は、昭和54年に、住民1人1本の桜の植樹を目指して植えられました。以来、毎年手入れして28年経ちました。併せて、麓郷街道クリーン作戦を行っています。また、麓郷ラングラウフという歩くスキーの集いをこれまでに24回開催しています。空気が非常にきれいな東大演習林に5~15kmのコースがあり、大会を住民手作りで続けています。

麓郷振興会では活動の基本的な方針を、「地域住民の総意のもとに、地域の活性化を目指し、明るく住みよい郷土づくりのため諸活動の推進に努める」としています。具体的には、公共的立場から地域住民とのつながりを密にしサービスの充実を図る、交通事故防止の啓発と明るい街づくりのために防犯活動の充実を図る、住民の親睦と健康増進を目指し、文化・スポーツ活動の推進を図る、環境衛生の向上を目指し、環境美化活動の推進を図る、などです。

主な活動としては、花壇の整備、麓郷街道クリーン作戦、麓郷大運動会、麓郷神社祭典(マラソン大会・

もちつき・鼓笛・演芸会ほか)、桜並木間伐作業、麓郷クロスカントリー大会、麓郷ラングラウフ、広報「桃源郷」とホームページの活用、などがあります。

近年は、プールの廃止、小学校ミニバスケットボール及び野球少年団の廃止、40年の歴史を持ち毎年リーグ戦を実施していた麓郷野球協会の廃止、オールレクリエーションという地域運動会の廃止など、人口の減少と少子高齢化を背景として様々な問題が生じているのも現実です。一方で地域では保育所・小学校・中学校・商工会・老人会・自然愛護少年団(中学生の組織)・麓進クラブ(小中の保護者が主の組織)・神社の祭典委員会(仮称)麓郷スポーツクラブ・体育振興会・ラングラウフ実行委員会など多くの団体が活動しています。麓郷振興会は、これらの団体と連携し、地域の活性化に向けて、知恵を出し合い、この状況を乗り越えていきたいと考えています。

■講評

約80年前に、荒地を一畝ずつ開拓し幾多の苦難を乗り越え、今日の日本を代表する農村景観を築き上げました。現在も住みよい地域にするため、桜並木づくりや街道クリーン作戦など、住民主体の多彩な活動に取り組んでいることが評価されました。



歩くスキー大会「麓郷ラングラウフ」



麓郷街道の桜並木